

水戸信用金庫 News Release

令和3年4月14日

地域創生推進スキーム「SCB ふるさと応援団」 における「県北ニューツーリズム推進事業」について

水戸信用金庫（本店：水戸市 理事長：塙 由博）は、信金中央金庫（理事長：柴田弘之）の創立70周年記念事業の地域創生推進スキーム「SCB ふるさと応援団」に、茨城県の「県北ニューツーリズム推進事業」を推薦し、採択となりましたのでお知らせいたします。

記

1. 地域創生推進スキーム「SCB ふるさと応援団」について

本スキームは、信金中央金庫が令和2年度から令和4年度までの3年間を実施期間として、SDGs(持続可能な開発目標)を踏まえ、企業版ふるさと納税等を活用した寄附を行うことにより、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を地元信用金庫とともに応援し、もって、地域経済社会の発展に貢献することを目的としております。

2. 「県北ニューツーリズム推進事業」について

「県北ニューツーリズム推進事業」は、県北地域に点在する自然、温泉、歴史、文化遺産、食などの多様な地域資源をハイキング道などで一体的につなぎ、広域的に歩きながら地域をめぐる魅力あるロングトレイルコースとして整備し、これまで観光資源として認知されてこなかった地域の里山やハイキングコースを新たな滞在・体験型の観光資源として活用することにより、宿泊を伴う周遊型・長期滞在型の観光へと誘導し、地域での観光消費の増加を図ることと、ロングトレイルコースの一部を活用し、ウォーキングと森林浴や温泉、健康食などを組合せ、心身ともに癒される旅行スタイルの企画検討を行い、美容や健康などに敏感な若年層などを中心に、更なる誘客促進を図ることを目的としている事業です。

3. 贈呈式の様子

